

# 令和3年度 事業報告

## 〇水管理の状況

### 【用水】

本用水は、沼湯揚水機場 4 月 1 9 日、竹尾揚水機場 4 月 2 0 日、両川・舞湯揚水機場 4 月 2 3 日から開始しました。運転は、8 月 3 1 日に全ての揚水機場が終了しました。

例年実施している経費節減運転（管理期における、間断運転や夜間運転停止、降雨時の速やかなポンプ停止）を継続実施しました。

揚水機場 11 カ所の運転時間と電力量は、5 カ年平均比で 1,183h と 307,112kwh の減少となり、約 6% を節電する事が出来ました。

### 【排水】

年間降水量は 1,847mm で、5 カ年平均と比較し 98.6mm 多くなりました。

5、10、11、12、2 月は降雨が多く、7 月 6 日から運転を開始し、蔵岡排水機場は 8 月 23 日、本所排水機場と二本木排水機場は 12 月 17 日まで運転しました。的確な運転により管内の湛水・浸水被害を防止しました。

令和 2 年度との比較では、運転日数が 142 日の減、運転時間が 305.5 時間の減となりました。運転日数・運転時間も大幅に少なくなった要因は、県営事業本所排水路工事に伴う排水処理に必要な、本所排水機場の協力運転がなかった為です。

## 〇事業の実施状況

### 【団体営事業】

#### ①国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)

阿賀野川左岸地区  
郷内 10 地区で地元管理組織と維持管理協定を締結して、地域住民が農業用施設の役割を理解し維持管理を実施しました。

#### ②基幹水利施設ストックマネジメント事業

両川揚水機場地区  
経年劣化により機能低下した両川揚水機場の各機械設備の整備を 4 カ年で 2 年目の本年度は、2 号主ポンプ分解整備と補機類を整備し機能回復に努めました。

#### ③農業基盤整備促進事業

亀田郷第 5 地区  
農地集積・集約化を推進するとともに農地の耕作条件を改善し、生産コストの省力化を図るため耕作者自らが区画拡大 6.79ha、暗渠排水 3.64ha を実施し、作業効率が向上しました。

#### ④農業経営高度化支援事業

小杉地区  
県営経営体育成基盤整備事業（小杉地区）の実施に伴い、地域における土地利用調整活動及び担い手への農地集積を推進するため農地調整会議などの活動支援を行いました。

#### ⑤土地改良施設維持管理適正化事業

中野山揚水機場は主ポンプ、電動機分解整備工 1.0 式、舞湯揚水機場は樋門ゲート開閉機分解整備工 1.0 式を施工し、施設の保全と維持管理の軽減を図りました。

#### ⑥新潟市農業土木支援事業

共通路線の二本木用水路他 4 路線の簡易ゲートの取替工事を実施しました。

### 【維持管理事業】

#### ①共通路線

工事費 22,934 千円（48 件）及び応急工事として 1,156 千円（7 件）を実施し、施設の維持修繕を行いました。管理溝畔 56.6ha を延べ組合員 1,636 名で草刈り（一部除草剤対応）を実施しました。

#### ②各区工事

98 件、34,226 千円で維持修繕工事を実施しました。

#### ③環境水利活用事業

舞湯揚水機場から非かんがい期に環境用水を導入して、郷内西側の農業用排水路の水質浄化・景観及び生態系の保全を図りました。

#### ④亀田郷発電事業

本年度で 8 年目となる本事業の発電量の実績は、松山、小松堀排水路の合計で 851,377kWh で、年間目標発電量 810,600kWh に対し達成率は 105.0% でした。発電電力の売電収入により維持管理費の負担軽減が図られました。

### 【受託事業】

- ①新潟県土木部 鳥屋野湯及び栗ノ木川浄化対策
- ②新潟県農地部 管理体制整備の推進活動
- ③新潟県農地部 親松排水機場運転操作管理
- ④新潟市 本所・蔵岡排水機場の運転管理
- ⑤新潟市 市道整備に係る用水路移設補償工事
- ⑥活動組織・広域活動組織 多面的機能支払交付金事業に係る報告書類等の確認・作成などの支援業務

### 【県営事業】

#### ①地盤沈下対策事業

新潟南部 8 期地区  
阿賀幹線用水路は令和 2 年度からの繰越工事と 3 年度工事並びに平成 17 年度先行施工部分の本線全てが繋がり、阿賀幹線用水路は付帯工を残すのみとなりました。事業進捗率は 96.7% です。

#### 亀田郷阿賀地区

阿賀用水路の令和 2 年度からの繰越工事延長 30m を実施し、3 年度予算延長 90m の工事は 4 年度へ繰越しました。また、2 年度から引き続き残土仮置場の借地契約の継続と残土仮置場の整備を実施しました。事業進捗率は 26.0% です。

#### 新潟中東地区

山崎排水路は令和 2 年度からの繰越工事延長 197m を実施し、3 年度予算仮設道路工事は 4 年度に繰越しました。山ツツ排水路は 2 年度からの繰越工事延長 84m を実施し、3 年度予算延長 150m の工事は 4 年度に繰越しました。大形東部用水路は 2 年度からの繰越工事延長 103m と 3 年度予算延長 451m の内、延長 115m を実施し、延長 336m の工事は 4 年度へ繰越しました。大形用水路の 3 年度予算延長 90m の工事は 4 年度に繰越しました。事業進捗率は 41.5% です。

#### ②基幹水利施設ストックマネジメント事業

##### 亀田郷地区

本所排水路工家の家屋事前調査を実施し、令和 3 年度予算延長 126m の工事は 4 年度へ繰越しました。事業進捗率は 69.2% です。

#### ③湛水防除事業

##### 新潟東部地区

令和 3 年度採択となりました本事業の工事は、本所排水機場の 1 号主ポンプ分解整備を実施し、繰越工事として 4 年度も引き続き 1 号ポンプを整備します。事業進捗率は 11.6% です。

#### ④経営体育成基盤整備事業

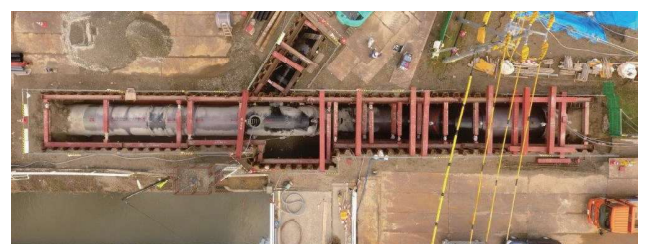
##### 小杉（I 期）地区

令和 3 年度採択となりました小杉地区全体（258.6ha）の境界測量、実施設計、換地業務を実施しました。本地区は分割採択となり、小杉（I 期）地区の地区面積は 20.8ha です。小杉（I 期）地区の事業進捗率は 34.0% です。

### 【緊急事態の状況】

#### 信濃川原油流出事故

7 月 1 7 日に舞湯揚水機場受益において、信濃川より自然由来の原油が流出したため、機場を緊急停止しました。翌 1 8 日、亀田郷用水管理委員会緊急対策会議を開催、信濃川を水源とする舞湯揚水機場、舞平揚水機場並びに親松樋管の関連施設点検調査を行い、調整委員による支線分水ゲートの締め切り要請並びに、幹線用排水路施設に油吸着設備の設置を実施し、農業用水利施設の浄化を行いました。翌 1 9 日、河川水に異常が無い事を確認し、通常通水に復帰しました。



県営地盤沈下対策事業 阿賀幹線用水路第 71 次工事 本管布設状況